

たざわこ音楽祭巡回コンサート白岩小学校へ来る

たざわこ音楽祭実行委員会(代表 西村隆作)の主催により、12月1日、白岩小学校音楽室を会場に、巡回コンサートが行われました。

横手市出身のギタリスト「吉田峯男さん」とギターデュオ「フリーバース」(伊藤福雄さん、篠原正志さん)により、4時間目の授業時間を割り当て全校児童と先生やPTAの皆さんが愉快なお話を交えながらのギターコンサートを鑑賞しました。

この日のために作曲した曲をはじめ、全部で8曲(アンコール含む)を披露しました。終了後、6年生が児童を代表し、3人の演奏者に感謝の花束を贈呈し、「ギターでこんなにいろんな音色が出るとは思わなかった」「自分もギターを弾いてみたい」などの感想が児童らから述べられました。

なお、たざわこ音楽祭は、11月29日に湖畔の杜レストランORAEを会場に行われました。今回の巡回コンサートは、アーティストのご協力を得て、11月30日にショートステイ若杉、12月1日に白岩小学校で行ったものです。



手縄ないの早さを競う

11月24日、第5回縄ない大会が、角館温泉花葉館を会場に開催され、市内外から29名が参加しました。

競技は個人の部と団体の部があり、個人の部は、10分間でどれだけなうことができるかを競い、団体の部は、1人5分ずつない、リレー方式でその長さを競いました。

個人の部では、斉藤二郎さん(秋田市)が16.55メートルで優勝、団体の部では、加賀谷義郎さん・加賀谷国子さん・高橋栄子さん(仙北市)が22.75メートルで優勝しました。

今大会での縄の総延長は389.12メートル。5年間継ぎ足した縄の長さは5,000メートルに達しています。



交通事故防止への決意を新たに

12月11日、西木温泉クリオンを会場に、仙北市交通安全市民大会が開催されました。

はじめに、市の交通安全対策に多額の寄付をされた堺正男さんに、感謝状が贈呈されました。続いて、3名の個人と1つの団体が、日頃の交通安全運動の功績を讃えられ表彰を受けました。

その後は、交通安全へのメッセージを込めた寸劇を鑑賞し、改正された交通ルールなどを確認しました。

大会の最後には大会宣言を採択し、交通事故の撲滅を誓い合いました。



第1回仙北市障がい者ふれあい芸能発表会

「みんな大きな輪・和にな～れ!!」を合い言葉に11月29日、角館交流センターを会場に約230名が参加して第1回仙北市障がい者ふれあい芸能発表会が開催されました。指定障がい福祉サービス事業所愛仙を中心に社会福祉協議会、身体障害者協会、視覚障害者協会、難聴者・中途失聴者協会、手をつなぐ育成会、ボランティア団体連絡協議会、芸術文化協会、大曲養護学校、その他事業所や有志の皆さん、そして出演者の皆さん、盲導犬バンビ他、皆でつくりあげた会に相応しく、楽しく賑やかな会になりました。

ステージでは、歌や踊り、太鼓等の演奏が繰り広げられ、また障がい者の方々の作品展示、切り絵他制作実演、聴覚障がい者用磁気ループ体験等も行われ、ノーマライゼーション(みんないっしょ、ふつうに、あるがままに)について考える良い機会ともなりました。



点字コーナーでのひとこま